63 期生

2 年生学年だより

豊中市立第五中学校　2015 年 1 月 26 日(火)　No.34

～聞き取り学習感想文～

聞き取り学習の感想文を載せます。四中夜間から来ていただいたお二人の話を聞いて、みなさんが感じ取ったこと、印象に残った話、自分なりに頑張ろうと思ったことなど、様々な感想を書いてくれていました。

1 組

◆今日、お二人から四中夜間中学校の話を聞いて、本当に学ぶこと、知ることに喜びを感じているんだなと思いました。私も小学校まで読めなかった英語や難しい漢字を、普段過ごすうえで見かけたとき、うれしくなったりします。駒谷さんも常包さんもお互い子どもの時の環境や、身内の関係は違うけど、やっぱり私たちが普段していることは幸せなことだと感じました。私も、学校に行きたくない、覚えられないし、勉強したくないと思うことがよくありますが、学校で学ぶことについて、無駄だと思うことはほとんどないし、生活にも役にたっているので、小・中学校の勉強はとても大切だと思いました。幸せな環境だからこそ、自分の今の環境に不満をもち、自分のことを考えられているんだと思います。今日はたくさんのお話をありがとうございました。

◆常包さんと駒谷さんのお話を聞いて、私は時々勉強することを嫌だなと思うことがあるけど、こうしてまだ若いうちに学校に行き、様々なことが勉強できるのは幸せなことだということを知りました。「字が書けるのはあたり前」と考えてしまいがちだけど、少し考えてみると、こうして字が書けるのは学校に通うことができているからで、それはとてもありがたいことなんだと思いました。「学びたい」という強い意志で、四中夜間学級にいったことを知り、すごいなと思いました。私は最近「勉強がつらいな」と思っていたけど、お話を聞いて難しい問題が解けたときの喜びやテストでいい点がとれたときのうれしさを改めて実感しました。こうやって学校に通えることへの感謝を忘れずこれからも勉強を頑張っていきたいなと思いました。

◆四中夜間の２人の方からの過去のお話がしょうげき的でした。２人のお話は、こんなこと現実であるなんて本当に思いませんでした。そして釣巻先生も言っていたとおり、少し二人の話がかさなる所があったのが、少し不思議でした。こんな過去を持った人が他にも多く四中夜間にいると思うと、なんだかすごいと思いました。そして、四中夜間で勉強ができてうれしいといっているのが、勉強の嫌いな僕には少し不思議に感じましたが、それを聞いて少し、勉強に対しての意識が変わったような気がしました。

◆私は今まで勉強に対して難しいしめんどくさいことをやっていて、さぼりたいと何回も思っていました。でも、常包さんと駒谷さんは大人になってから勉強を学べなかったことで、日常で悲しい気持ちになったり漢字が読めない、計算ができないことで、もどかしくてすごく苦労して、どうしてもどうしても夜間学校に入りたいという思いだったと聞いて、今自分は勉強がめんどくさくてさぼれば、世界中の学校に行きたいと思っている人にすごく失礼だし、大人になってから後悔するのはすごく嫌だと思った。それと、お二人の学校の話を聞くと、勉強するのがすごく楽しいし、学校でじゃなきゃできない体験、友情など、すごくその話に私は感動して、今私は凄くもったいないことをしていると思ってきて、今までの自分とは考えられないくらい勉強がしたいと思った。

２組

◆今日の駒谷さんと常包さんの話を聞いて、２人に共通していることはやはり学ぶことは楽しいということです。僕達は当たり前のように学校に来て勉強して部活をしているにも関わらず、たまに朝学校に行きたくないなと思ってしまう自分がなんてぜいたくなことをいっているんだろうと思った。そして僕が一番心に残ったのは、駒谷さんがおっしゃった「学ぶとは？」という質問に対して、学ぶというのは心の栄養剤ということです。一瞬意味が分からなかったけど、すぐに理解できた。僕らにとって学ぶというのは義務教育だから強制だけど、過去にも色々な事情でやむを得ず働かなくてはならなくて行きたくても学校に行けないということを経験したからこそ「心の栄養剤」という言葉で表現できたのだと思う。

◆常包さんの話を聞いて思ったことは、私は生まれた時から今までずっとそういう経験をしたことがないし、学校行くのだるいとか勉強めんどくさいとか勉強が分からんから行きたくないっていうので何回も休んだことがあるので話を聞いてちょっと頑張らないとなと思いました。駒谷さんの話を聞いて思ったことはやっぱりいっぱい勉強をしてがんばらないとと思いました。

◆今日のお二人のお話を聞いて、勉強することの楽しさや大切さが分かりました。中学校で勉強したくても勉強できなくて、読んだり書いたりすることができないのはとても大変なことだと思った。今では勉強することが大好きすぎて夜更かししてしまうのはとてもすごいことだと思いますが、お体にはお気をつけ下さい。

◆つらい経験があったからこそ、今、希望をもてて、勉強を楽しめているのだと思う。正直、今勉強は楽しくないし、つらいしめんどくさいけど、社会に出てからはきっと役に立つと思うから、これからはもうほんのちょっとだけがんばろうかなと思わないこともなかった。

３組

◆学校に行けて恵まれているのは分かっていたけれど、学校のどこが良いのか学んでいてどこが楽しいのかなんて全然わかりませんでした。けれど、今回夜間学級の方にお話を聞いて私は恵まれすぎていると思いました。学校が嫌だ、勉強が難しいからやりたくないと言っていた私はなんて嫌なことを、なんて他人のことを考えていないことを言ったのだろうと思いました。お二人のお話を聞いているとき、私は何度も泣きそうになってしまいました。常包さんが学校に行けて、勉強ができるようになって、言葉で伝えられないほどの喜びがあったのを見ていてすごく感じました。そして、駒谷さんの夜間学級へ行く前のお話を聞いていてとても衝撃を受け、涙が出そうになった時があります。聞いているだけで私は胸が苦しくなったので、駒包さんはその時どれほど苦しい思いを悔しい思いをしたのかと考えました。学ぶ喜び、楽しみ、そして学校へ行けている幸福を知りました。

　このお話を聞ける機会があって本当にうれしく思っています。自分も忘れかけていた勉強の楽しさを取り戻せたような気がします。小さいことをコツコツと積み上げ、たくさんのことを覚え、自分の夢を胸を張って叶えられるように頑張ります。今回、

お話を聞けて本当によかったです。ありがとうございました。

◆今日は四中夜間の話を聞いて「学ぶ」について分かりました。ぼくは勉強は好きではないけど、常包さんや駒谷さんは「勉強が好きだ」といっていたので今日少し勉強が好きになったと思います。学校に行きたくても行けない人もいたから自分達が今学校に行けているのは普通ではないと感じました。今日の話を聞いて「学ぶ」についてもう一度考えなければならないと分かりました。常包さんや駒谷さんは小さい時に両親を亡くしていたと聞いたので悲しい気持ちになったけど、「勉強が好きだ」という言葉を聞いて明るい気持ちになりました。

◆私は勉強がきらいで勉強は将来何の役に立つんだろうと思って生きてきました。けど、話を聞いて考え方が変わりました。勉強できなくて悔しいと思ったことは一度もありませんでした。けど、世の中に勉強ができなくて悔しいと思っている人々がいるので驚いてしまいました。それだけじゃなくいろいろな事情で勉強できない人がたくさんいるから私達はめぐまれていると改めて思いました。お二人は勉強が出来てうれしい、楽しい、と思っているので、勉強は楽しいものだと初めて思いました。だから、私もお二人を見習って勉強を楽しいと思いたいです。

4組

◆私は今日のお話を聞いて、お二人ともつらい過去があったり、恥ずかしいと思うことがあったりして、自分から勉強したいと思って、四中夜間に通っているということを聞いてとても驚きました。私は授業中とかすぐに眠くなったり、たまにボーっとしたりしていたけど、これからはもっと集中して授業を受けていきたいなと思いました。また、お二人は学ぶことはとてもうれしいことだと言っていた通り、授業とは当たり前のように受けられるものじゃないのだなと思いました。これからは気持ちを新たに、１日１日を大切にしていきたいと思います。

◆今日の話を聞いて、普段勉強が嫌だ、する意味ないやろ、と言っている自分が恥ずかしく思いました。読み書きというのは、本当に将来大切になって大事になるということ、学ぶ大切さというものを学びました。今、この五中のすばらしい環境で多くの友達と勉強をし、分かち合えているこの時間を大切にしていきたいと思います。何事に

も全力で恥じないような人生を歩んでいきたいと思います。

◆常包さんと駒谷さんの話を聞いて思ったことは、僕は嫌で学校に行っているけど常包さんと駒谷さんは行きたくても行けなかったりしているので、ちゃんと学ぶことを大切にしないといけないと思いました。本当に学びたくて行っている人がいてびっくりした。小さいころから働いていることにもびっくりした。僕たちはちゃんとした環境で勉強ができるにも関わらず、さぼったりすることがあったと考えると、勉強がしたくてもできない人に申し訳ないなと思いました。これからは、毎日はできないかもしれないけど、少しずつでも夢を叶えるために勉強をしようと思いました。今日の話は絶対に忘れてはいけないと思った。

◆子どものころにすごくつらい思いをしているのだろうなと思いました。それに小学生のころとなればもっともっとつらかったと思います。それを思うと、自分が今、なんでこんな小さいことで悩んでいるんだろうと思いました。勉強も私はすごく苦手で学校に来るのがあたり前になっていました。けれど、来たくても来れない人がいて、生きることがしんどい人がいるのを知って、今自分が学校に来れているのはすごく幸せなことなんだなと思いました。